



第777号 2012年8月19日発行 日本共産党裾野支部

明るい裾野



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

岡本和枝 tel/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouiti

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

困ったことがあったら小沢、岡本のなんでも相談へ

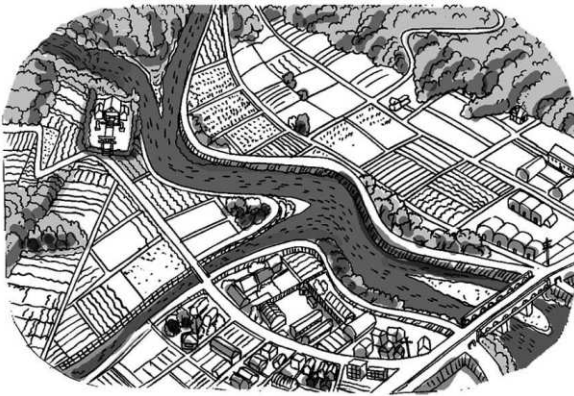
裾野市議会9月議会

小沢良一議員が代表質問

小沢議員の代表質問は
9月5日(水)午前10時

小沢良一議員の代表質問 予定稿)

1 小河川 農業用水路 整備要求と実現策



① 年数が経過すれば小河川の護岸や農業用水路は劣化して備をして欲しいと市民や区から行政に要望を挙げます。しかし行政は「現状でお願いします」の回答を示すのみで市民 区の要望に具体的に答えていく姿勢がみられません。税金が低迷しているなかで全ての要望に答えていく事は難しいことは承知しているが、それでも具体的に展望を示していくことは行政の役割である。市

民や区の要望に応じていく方策を伺う。

② 小河川の護岸や用水路の整備に専門の職員が居て、その職員が現場で重機を扱いU字溝を布設している自治体(長野県栄村)が報道されたことがあるが、このような方策も実施してはどうか伺う

2 市民協働と歳出の見直し

① 民間で回収するものは民間に任せる。
資源ゴミ 新聞 雑誌(ダンボール)回収を民間事業者が実施している。富岡地区某自治会ではこの事業者に回収を依頼して市の回収に頼らないで行っている。このような回収方法を事業者と市そしてゴミ減量推進委員会が協議をして全市に拡大していくことができないか伺う。実施できれば市の事業費は減少されるのではないかと。



② 家電リサイクル法以外の小型家電の別回収を。

現在小型家電は資源ゴミ回収で実施され、鉄屑扱いされている。電線などリサイクル資源として活用する方策について伺う。



3 下水道事業の見直し

先頃下水道事業について常任委員会協議会で説明会がありました。

その席で、岩波地区の下水道事業について担当部署で検討した結果、事業は継続することにしたとの説明でした。



市税収入の減少、納税者の収入減少の中で下水道事業が従来通り継続拡大していく事に疑問を感じますので以下伺います。

① 繰入金 4～5億円/年度を入れ、工事を進めるために更に起債をして借金を増やす。この様な下水道事業を拡大していくあり

方について、市の税収減や納税者減収の中で従来通り事業は進めて行くべきと考えているのか伺う。

② 岩波地区の事業をしないことにより補助金返還が発生する

(岡本和枝議員の9月議会一般質問は次号に掲載します)

記事訂正

前号、「レセプト点検で費用」の表現を正しくは「医療費関係の手続き費用」に 8月5日発行の明るい裾野 776号の記事に誤りがありましたので訂正致します。(小澤良一)

大橋市長の「子育て日本一」の看板後退の記事の中のP(ページ) 1下段からP2上段に掛けてとP2の中段。現物給付方式に改訂されることにより手続きの煩雑は軽減されるが①レセプト点検(医療費が適正に請求されているのかを審査する)を静岡県国保連合会支払い基金に委託することにより手数料の支払いが必要になり市民の税金負担が多額になる。現在は臨時職員雇用で②レセプト点検は年額200万円程度。P2中段の③レセプト点検料を含めて

太字表示部分を以下の文に修正。

①は子ども医療費保護者負担額(割額から一部負担金を引いた額)を裾野市が静岡県国保連合会に納入するのに要する。②は保護者が医療機関で支払った負担金を償還する業務の経費は③は文削除

速報 共産党市議団(小沢良一・岡本和枝)は大橋市長に2013年度予算要求を行いました。要求内容はシリーズで掲載予定)

あなたは だまされていますか？ 消費税 ウソ・ホント 早わかりノート

消費税増税法案が三党合意で国会を通してしまいました。しかし実施はまだ先の話です。これからの戦いは、まだまだあの手この手あります。まずは、消費税ウソ・ホントおさらいを。

●消費税増税は民主党マニフェストになし。⇒●だめなノダ首相は謝罪会見で形ばかりの棒読み謝罪のあとで、「負担なければ給付なし。引き上げ分はすべて社会保障へ」と宣^{のたま}った。⇒●ところが、民自公3党合意では、「大型公共事業に重点的に配分する」と明記され、自民党200兆円、公明党は100兆円の公共事業計画のぶち上げ競争。⇒●ところがこれには頬被りしたまま、「長期債務残高(借金)は世界一の水準、解消するため消費税を上げねばならぬ」と国民を脅しまくったあげく⇒●「決断の政治！(増税分は大公共事業じゃわい。よしよし!)」と、民自公増税双六の一丁上がりと相成ります～。

これだけ見え見えなのに、巨大メディア(大新聞など)は、消費税増税が国を救う素晴らしい決断と大宣伝。原発でも同じことをやっていましたね。しかし捨てたものばかりではありません。全国の地方新聞は一斉に「国民の暮らしを壊す、経済を壊す」と指摘し反対意見一色。

◆合意すれば結束が強くなるはずなのに、三党合意後それぞれの党内はグラグラ。それでも巨大メディアは「政局優先では三党合意を壊す」おまけ 橋下大阪市長「(この消費税増税合意・決定で)日本の政治は良くなる！」



◆消費税増税は、「一体改革」をうたい文句にしています。一体なにをするかという「福祉の切り捨て」。今、集中して狙われているのは生活保護。「生活保護より最低賃金の方が少ない」とマスコミも同調して叫んでいます。

しかし生活保護は国民の最低生活を保障しているものです。「生活保護を切り下げると言うことは、最低以下の生活が新しい基準になる」と言うことです。防波堤がなくなり賃金も年金もすべてが切り下げられることになります。マスコミはねたみを増長させ人の足を引っ張ることは止めましょう。暮らしを良くせよ！当たり前のことで、これが世界各国の標準の考え行動です。

◆民主党は切り捨ての「一体改革関連法案」を出し、橋下市長は切り捨ての「船中策」。

みなさん、これらを、嘘八百、と申します。今の風潮は、戦前と同じいやな雰囲気が出てきます。小泉の「郵政攻撃」、橋下の「公務員攻撃」に、少なくない国民が同調して舞い上がっているのは、「鬼畜米英」を呼号して舞い上がっていた過去を彷彿させます。子どもを守るため、孫を守るために、力はなくとも、残りの人生、体を張って戦います。(友)

閑話休題 「源泉徴収」はヒトラーの発案。世界中で源泉徴収をやっているのは日本だけ。

COCOPOCO
どこ



桃園のトンネルです。トンネルを抜けて桃園団地に上がります。桃園団地は、車にとってはこのほかに東名高速を越える橋とトンネル(ほとんど使われていない)があります。このほかに下の桃園から富沢へ抜けるトンネルの中に、桃園団地へ上る結構長い急な階段の道があります。



結構長いトンネルです。桃園と富沢のショートカットロードです。このトンネルと上のトンネルとの間の246バイパス法面に桜の木が植えられています。染井吉野ですので最近は少し樹勢が弱ってきていますが、ここの桜は不思議な開花を見せます。法面の下側より法面の上側の桜の方が早く咲くのです。通常は下の方が暖かいので下の方が早く咲きます。実は、下の桜と上の桜の間に「逆転層(下より上の空気の方が暖かい)」があるようなのです。春になったら一見を。

来るな！ オスプレイ！
9・2静岡県民集会
9月2日(日)午後 時
御殿場市中央公園



離陸直後墜落するオスプレイ

よく落ちて未亡人製造機とも呼ばれたオスプレイがキャンプ富士に分遣隊置くとのこと。オスプレイの訓練は安全もなにも無視の高度60メートルでの飛行等危険きわまりないもので、アメリカ本国では訓練は許可されていません。

アメリカの発表はここがウソ 米国防総省は、今年4月モロッコでの墜落事故は人為的なミスとする最終調査結果を出しました。調査では、事故機は地上約50メートルに上昇し方向転換したところ、追い風を受け、その際、パイロットが可動式エンジンと回転翼を定められた制限を超えて前方に傾けたため、機体が前のめりになり墜落した、とパイロットの操縦ミスにしています。可動式エンジンは毎秒8度の角度で動き、11.25秒に固定翼モードになりますが、この間はコンピューター制御です。「追い風」を受けて機体が傾き、機体等の状況変化をコンピューターが判断制御できなかったというのが真相でしょう。(友)

開(関)電救話 政府 関電 マスコ大連合
で「今年も電力不足！ 節電を！」。大飯原発再稼働すると8つの火力発電所運転休止。電気供給量は同じで停電なし。電力不足の嘘八百。